

創造性に
火を付ける

Ignite



名古屋商工会議所 × NAGOFES 2024

「IgniteX」は、名古屋商工会議所がクリエイティビティと共創空間を持つ“都心部サードプレイス”とタイアップして開催する「Ignite Nagoya」からスピナウトし、なごのキャンパス主催の「NAGOFES」と一緒になって開催するビジネストークイベントです。

「創造性に火を付ける」という意図で「Ignite」と名づけた本イベントは、事業転換や新事業の創造・拡大の必要性を感じている若手経営者やアツギ人材、クリエイティブなアイデアを持つ人々にとって、創造性を刺激し、新しいアイデアを磨き上げる絶好の機会です。

ENTRY

WEBフォームからお申込みください。

参加費

無料

締切

2024年11月1日(金)



開催内容

SESSION 01

アツギのこれまでとこれから

アツギよ、〇〇せよ!

ベンチャービジネスや新規事業に自ら取り組み、また仲間を盛り上げる支援者の顔を持つリーダーが、様々な分野において「これからの担うアツギ」に対して、メッセージを送ります。



山野 千枝 (一社)ベンチャー型事業承継 代表理事

ベンチャー、コンサル会社、大阪市のスタートアップ・中小企業支援拠点「大阪産業創造館」を経て、中小企業とスタートアップの中間領域「アツギベンチャー」を日本のカルチャーにするというミッションを掲げ、2018年に一般社団法人ベンチャー型事業承継を設立。日本経済新聞「日経ウーマンオブザイヤー2021」受賞。著書「アツギベンチャー思考～社長になるまでにやっておく55のこと」(日経BP)。



山田 剛士 名古屋商工会議所 若鯨会 代表幹事 / (株)マウンテック 代表取締役

2000年に実父経営の(株)マウンテックへ入社。2016年代表取締役社長就任後、大型製缶板金の技術を活かして、屋外・屋内用装飾品の設計施工や、各種産業用装置の設計製作に進出。製作実績に名古屋城に設置されたNAGOYAモニュメント等がある。2024年、名古屋商工会議所若鯨会の代表幹事に就任。若手経営者・後継者が経営の悩みを話し合い、ともに高めあう組織づくりに尽力している。



栗生 万琴 なごのキャンパス 企画運営プロデューサー / (株)LEO 代表取締役CEO

2016年、関西発AIベンチャーの(株)エクサイントリジェンス(現(株)エクサイザーズ)を共同創業、取締役COOを経て、2019年「なごのキャンパス」プロデューサー就任。2022年、Central Japan Seed Fundメンター就任。そのほか、ZIP-FM「Startup [N]」ナビゲーター、武蔵野大学 アントレプレナーシップ学部教授、名古屋大学 産学官連携 客員准教授。名古屋市教育委員を務める。

moderator

SESSION 02

アツギが切り拓く

新商品・新サービス発表会

若手経営者/事業承継予定者が、自ら牽引する新規事業を発表します。アツギの挑戦に刮目せよ。

伊藤 貴大 (有)伊藤豊商店 取締役

大野 由宇 大忠商事(株) 常務取締役

小浦 正喜 (株)こうら 代表取締役

野依 祐月 (有)ノリ 鋳金具師

SESSION 03

ナゴヤから異彩を放つアツギの挑戦

新規事業とパブリックリレーションズ

当地で輝きを放つ若きリーダーは、目的達成や課題解決のために、多様なステークホルダーとどのようにコミュニケーションをしているのか。新規事業を成功させるうえで不可欠な視点と、社会との関係構築の考え方について意見を交わします。



伊藤 亮仁 伊藤手帳(株) 代表取締役

伊藤手帳は昭和12年現代の祖父が個人経営として創業。2008年、伊藤手帳(株)へと組織変更し、伊藤亮仁が3代目代表取締役へ就任。工場部門を小牧市へ移転し、1,400坪の敷地内で年間1,000万冊の手帳製造を行う。事業成長率9.53%(5年間)のオリジナルブランド「ユメキロック」は、同社が企画から製造販売まで手掛ける。



小野田 祐真 鈴木バイオリン製造(株) 代表取締役

大学で金融工学を専攻。トヨタ系列や外資企業で原価計算・M&A・財務戦略に携わったのち、2019年、31歳の時に多額の債務を抱えた「鈴木バイオリン製造」を個人で買収。価格設定の見直しや海外展開など、独自のブランド戦略に取り組み事業再生を実現し、代表取締役社長に就任。現在は、海外輸出を復活させ、世界を代表する弦楽器ブランドに成長させている。



石川 貴也 側島製罐(株) 代表取締役

大学卒業後、日本政策金融公庫に入庫。2020年、実父経営の缶メーカー側島製罐(株)に転職。創業100年を超えるレガシー企業で広報、理念形成、組織開発などを通じ、老舗ベンチャー企業へと改革を進める。2023年に代表取締役就任。2024年には個人で「言葉と余白のアトリエ」を創業し、ライティングなどの事業を行なう。



犬飼 奈津子 (株)Wo-one 代表取締役

ジェイアール名古屋タカシマヤにて、広報を15年間担当。『日本一露出する百貨店』を目標に、テレビ取材を年間500件近くへと導く。2023年に(株)Wo-oneを設立し、企業広報内製化・広報担当者育成を伴走支援。KADOKAWA PR講座講師、中日新聞社 WEB社内報講座講師、社内報アワード審査員、PR TIMES社プレスリリースエバンジェリストなどを務める。

moderator

2024.11.8 日

OPEN13:15 / START13:45 - CLOSE16:30

会場

なごのキャンパス(愛知県名古屋市西区那古野2-14-1) / オンライン配信

定員

60名(※定員に達し次第締切) / オンライン配信 250名